

4.4 パスワードがロックされてログインできない場合の対応方法

通所交通費助成システムへのログイン時に設定したパスワードを規定回数以上間違えると、その施設 ID でのログインができなくなります。

パスワードがロックされると、正しいパスワードを入力した場合においても、以下のエラーメッセージが表示されます。
「G-E0055：指定された施設 ID のパスワードはロックされています。障害自立支援課へパスワード等のロック解除連絡をしてください。」

- ・ログイン時にパスワードがロックしてしまっている状態

The screenshot shows a login interface for the '通所交通費助成システム' (Community Transportation Fee Support System). At the top, it displays the system's operating hours: 'システム稼働時間 8:00 ~ 21:00'. Below this, there is a prompt: '施設ID・パスワードを入力して、ログインボタンを押してください'. There are two input fields: '施設ID' (Facility ID) with the value '8006' and 'パスワード' (Password). Below the fields, a message reads: 'ID・パスワードを忘れた場合は、障害自立支援課（電話：045-671-2401）にご連絡ください'. A prominent red error message banner is displayed: 'G-E0055: 指定された施設IDのパスワードはロックされています。障害自立支援課へパスワード等のロック解除連絡をしてください。'. At the bottom center is a 'ログイン' (Login) button. The version number '通所交通費助成システム Ver1.0' is visible in the bottom right corner.

上記のエラーメッセージが表示された場合、以下の手順でパスワードロックの解除を行ってください。

（1）横浜市障害自立支援課へ連絡します

横浜市障害自立支援課（電話：045-671-2401）に連絡して頂き、パスワードをロックしてしまった旨を伝えてください。

（2）連絡をもとに、システム管理者がパスワードをリセットし、施設へ連絡します

通所交通費助成システムのシステム管理者により、現在設定されているパスワードをリセットします。パスワードのリセット作業には、多少時間がかかることがあります。

（3）リセットしたパスワードによりログインを行ってください。

施設 ID、システム利用開始時に伝えられた初期パスワードで再度ログインを行ってください。ログインできた場合、パスワードの変更画面が表示されますので、パスワードの変更を行ってください。

パスワードの変更方法については、「**4.3 パスワードを変更する**」を参照してください。